

※紙面の都合上、質問は抜粋しています

◎委員長 ○副委員長

教育厚生委員会の審査概要

議案第 10 号

四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

質問

通園バスへの安全装置の取り付け完了の時期を伺う。

答弁

業者に安全装置であるブザーなどの取り付けを発注しているが、全国的に需要が高まっていることもあり、今年度中の設置は難しい。

現時点では、令和 5 年度の 6 月頃には設置が可能であるとの報告を受けている。

◎飛鷹裕輔 ○眞鍋利憲 茨木淳志 杉浦良子
吉原 敦 山本照男

質問

スクール・サポート・スタッフ配置事業について、何名の配置が可能となるのか。また、具体的な業務内容を伺う。

答弁

5 人分の予算計上をしており、日を分けて、5 人を 10 校に配置し、1 人が 2 校を兼務している。業務内容については、資料の印刷や配付をはじめとする校務に関わるもの、学級で子供たちと関わる授業支援など、さまざまな場面や学校独自での活動をしている状況である。

環境整備においても活動しており、教員の業務負担軽減となっている。具体的な業務については、配置校同士で情報交換を行い、より業務改善につながるよう工夫しながら、運用をさせていただいている。

産業建設委員会の審査概要

議案第 18 号

令和 5 年度四国中央市一般会計予算〔所管分〕

質問

鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業について、内容を伺う。併せて捕獲頭数についても伺う。

答弁

捕獲事業に対しての謝礼金で国庫補助金である。1 頭につき、イノシシ、シカが 7000 円、サルが 8000 円、幼獣が 1000 円である。捕獲謝礼金は、このほかに林業振興費に計上しているが、こちらは、1 頭につき 1 万円である。

捕獲頭数については、今年度は 1460 頭を見込んでいるが、令和 3 年度実績は 1385 頭、令和 2 年度実績は 1592 頭であり、おおむね 1500 頭が近年の捕獲数となっている。対象者は、猟友会のほか、被害農家も含まれており、わな猟などの免許を取得して、自らわなを仕掛けて捕獲活動を行っている。

◎篠永誠司 ○眞鍋幹雄 三浦克彦 山川和孝
吉田善三郎 井川 剛 曾我部 清

質問

江之元地区再開発事業について、残りの事業計画を伺う。

答弁

令和 5 年度において、江之元新開線、江之元中央線（西）、江之元中央線（中 B）の道路整備を予定している。また、江之元中央線（東）の用地買収と支障物件をもって用地買収は全て終了となる。

令和 6 年度の完了に向けて、令和 5 年度で買収した江之元中央線（東）の道路整備と、江之元公園の南側の残りの整備を行う予定としている。

議案第 29 号	令和 5 年度四国中央市城山下臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第 30 号	令和 5 年度四国中央市水道事業会計予算	原案可決
議案第 31 号	令和 5 年度四国中央市工業用水道事業会計予算	原案可決
議案第 32 号	令和 5 年度四国中央市公共下水道事業会計予算	原案可決
議案第 33 号	令和 5 年度四国中央市財産区管理会特別会計予算	原案可決
議案第 34 号	城山下臨海土地造成工事請負契約の締結について	原案可決
議案第 35 号	自治体工リア高度無線環境整備工事変更請負契約の締結について	原案可決
議案第 36 号	四国中央市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第 37 号	蕪崎財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 38 号	土居天満財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 39 号	令和 4 年度四国中央市一般会計補正予算（第 12 号）	原案可決
議案第 40 号	四国中央市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答 申
議員提出 議案第 1 号	四国中央市議会の個人情報保護に関する条例の制定について	原案可決
議員提出 議案第 2 号	四国中央市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例について	原案可決
5 年 陳情第 1 号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引上げを求める」意見書を国へ送付することを求める陳情書 継続審査	

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
◎委員長 ○副委員長

総務市民委員会の審査概要

◎原田泰樹 ○猪川 護 横内博之 三好 平
三宅繁博 谷内 開 川上賢孝 谷 國光

議案第 18 号

令和 5 年度四国中央市一般会計予算 [所管分]

質問

行政 MaaS 導入事業について、マルチタスク車両を導入した後の活用予定を伺う。

答弁

マルチタスク車両は、内部のレイアウトを自由に変更できる。まずは、マイナンバーカードの申請サポート窓口を想定しているが、住民票の写しや印鑑証明などの証明書の発行窓口、庁舎にいる担当者とインターネット回線で結んだ行政相談や健康相談への対応、臨時選挙移動投票所、移動災害対策拠点、移動図書館などとしても、今後、活用することを想定している。

質問

妊娠・出産包括支援事業の産後ケア委託料 318 万 5000 円について、内容と積算根拠を伺う。

答弁

出産後の母親の心身の状態などに応じて、指定の医療機関や助産院で、母親の心身のケアや育児のサポートなどのきめ細かい支援を実施していただくもので、市が医療機関などへ支払う委託料である。産後ケア事業には 4 種類あり、今回、1 泊していただく宿泊型を 50 回分、日帰り 6 時間型を 100 回分、日帰り 10 時間型を 5 回分、助産師による家庭訪問 50 回分で予算を計上している。

議決結果一覧

番号	件名	議決結果
議案第 1 号	四国中央市個人情報保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決
議案第 2 号	四国中央市ごみ処理施設整備検討委員会条例の制定について	原案可決
議案第 3 号	四国中央市教育委員会委員定数条例の制定について	原案可決
議案第 4 号	四国中央市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 5 号	四国中央市ケーブルネットワーク施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 6 号	四国中央市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 7 号	四国中央市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 8 号	四国中央市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 9 号	四国中央市保育所条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 10 号	四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 11 号	四国中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 12 号	四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 13 号	四国中央市消防団条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 14 号	四国中央市財産区管理会設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 15 号	令和 4 年度四国中央市一般会計補正予算（第 11 号）	原案可決
議案第 16 号	令和 4 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 17 号	令和 4 年度四国中央市公共下水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 18 号	令和 5 年度四国中央市一般会計予算	原案可決
議案第 19 号	令和 5 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第 20 号	令和 5 年度四国中央市国民健康保険診療事業特別会計予算	原案可決
議案第 21 号	令和 5 年度四国中央市介護保険事業特別会計予算	原案可決
議案第 22 号	令和 5 年度四国中央市福祉バス事業特別会計予算	原案可決
議案第 23 号	令和 5 年度四国中央市港湾上屋事業特別会計予算	原案可決
議案第 24 号	令和 5 年度四国中央市西部臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第 25 号	令和 5 年度四国中央市寒川東部臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第 26 号	令和 5 年度四国中央市駐車場事業特別会計予算	原案可決
議案第 27 号	令和 5 年度四国中央市介護予防支援事業特別会計予算	原案可決
議案第 28 号	令和 5 年度四国中央市後期高齢者医療保険事業特別会計予算	原案可決

ドア・窓リフォーム

断熱
リフレッシュ
遮熱

今ある窓に
かんたん後付け
インプラス
内窓

シールド
ドア入替え

お問い合わせは
サトーヨー 住器(株)
四国中央市妻島町1180-1
0120-62-1128

**さかなクンの
キョキョッピ
びゅり
おさかな教室**

6/4(日) 大ホール 全席指定 15:00開演

一般 3,000円
高校生以下 1,500円
小学生以下 1,000円
※3歳未満入場不可

ハイスタッフホール (JR観音寺駅から徒歩3分)
https://kanon-kaikan.jp/ TEL 0875-23-3939

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ四国中央
住宅型有料老人ホーム
ココロココ三島

ココロココ四国中央
☎(0896) 24-7581
四国中央市下松町661-1

ココロココ三島
☎(0896) 24-2300
四国中央市下松町1067-1

検索

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています。



三好 平
議員



城山下臨海土地造成工事から見た入札の問題について

質問

予定価格 52 億 4890 万 1900 円で共同企業体 (JV) 3 業者で行う超高額工事は、予定価格を事前公表し、一般競争入札としていた。しかし、1 者入札で 98.92% の高落札率で契約金額は 51 億 9200 万円。税金の有効活用のために一般競争入札の改革を求む。

答弁 総務部長

入札公告を公開した時点で、入札に参加する機会は確保されていることから、入札参加業者数が 1JV のみであったとしても競争性は十分確保されている。落札率の高低に関わらず、予定価格の制限の範囲内での落札であれば、適正であると考えている。また、本市の要綱上、2 者に満たない場合でも入札を執行すると規定されているので今回の入札については規則などにのっとり適正に入札執行されたものと考えている。今後についても、県や県下の自治体の状況も勘案しながら入札契約制度の改善に努める。

その他の質問 ▶学校給食の自校方式について ▶人権対策協議会・人権教育協議会への補助金について
▶霧の森交湯～館について ▶道路行政について



井川 剛
議員



議員歴 24 年を振り返り過去の質問から再度問う

質問

これまでに質問した中から、まだ十分でないこと・十分な返事をいただけないことについて、再度説明を求める。
(抜粋)
・自治体 DX の推進について
・JR 伊予三島駅南口駐輪場の整備について

答弁 市長、政策部長 ほか

高度無線環境整備推進事業により整備したインフラを活用しフリー Wi-Fi の環境整備を順次図っており、スポーツ・観光施設に加え 3 セクエリアにおいて、公共施設への設置を完了する予定であり、高速道路より南側の自治体エリアにおいても事業の完了を受けて、必要に応じて順次整備を進めたいと考えている。議員から提案いただいた公民館などの避難所駐車場へのフリー Wi-Fi は災害時には有用な設備となるので、今後も検討したいと考えている。JR 伊予三島駅南口駐輪場の屋根の早期実現に関しては、市としては JR とも相談しながら利用者が使いやすいように考えていきたい。今後とも協力をお願いする。

議会報告会 出席予定議員

都合により変更する場合があります。
ご了承ください。

新宮公民館

原田 泰樹
山本 照男
篠永 誠司
谷内 開
山川 和孝
飛鷹 裕輔

上分公民館

谷 國光
吉田善三郎
谷内 開
三好 平
猪川 護
杉浦 良子
横内 博之

寒川公民館

山本 照男
篠永 誠司
三宅 繁博
山川 和孝
飛鷹 裕輔
眞鍋 利憲

長津公民館

曾我部 清
原田 泰樹
川上 賢孝
眞鍋 幹雄
吉原 敦

新鮮! 元気! JA うま農産物直販所

ジャジャウま市 おいでや市 ふれあい市

9 時～16 時 (定休日:なし) 中之庄町 1684-4 Tel:23-3377

9 時～16 時 (定休日:火曜日) 妻鳥町 1121 Tel:59-6001

9 時～13 時 (定休日:火曜日) 金生町下分 2550-2 Tel:58-3953

プリエール 川之江・三島・土居

STAFF 大募集

未経験者歓迎 交通費支給 研修期間有

時給 1,200 円 (土日祝日は +100 円)

研修期間中は 1,000 円

0896-58-6889

プリエール川之江 (木浦)

式場で各種案内 奇場で給仕など 1日 3-5 時間のお仕事です

うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み プロの仲人がお答えします

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

089-997-7411

結婚相談所ムスベル



二次元コードから、各議員の質問の映像を見ることができます



杉浦良子
議員



女性版骨太の方針 2022 について

質問

令和4年度から5年度の重点的に取り組むべき事項の1つに「女性の経済的自立」があるが、女性が多いとされている会計年度任用職員の保育士などの給料体制、また、仕事と子育てを両立させるための放課後児童クラブの開設時間は、どのように改善しているのか。

答弁 市長

会計年度任用職員のうち、昇給の対象となるフルタイム勤務の保育士、調理員、療育等指導員などの職種は、以前より1年ごとに昇給することとなっていたが、令和4年4月以降、その期間の上限をこれまでの5年から10年に延長し、処遇改善を行っている。放課後児童クラブの開設時間は、平日は学校下校時から18時まで、長期休暇などや土曜日は8時から18時まで。事前に届出を提出することで、児童だけの退出や兄や姉によるお迎えを可能としており、児童だけの退出の場合は、危険回避のため退出時間の目安とし、3月から10月は17時まで、11月から2月は16時30分までとしているが、可能な限り保護者のお迎えをお願いしている。

その他の質問 ▶人口減少対策について
▶本市の認知度の向上について



谷内 開
議員



市公式 LINE の現在の登録者数と今後の活用について

質問

本市の公式 LINE では、新型コロナウイルス感染症関連などの情報発信がある。今後はごみの収集日の通知など、お知らせ機能を充実させると共に、LINE トークによる申請機能や市民からの通報機能など、新たな機能を追加することで市民の利便性を向上できるのでは。

答弁 副市長

登録者数は1万5千人を超える。市政情報を発信するにあたり大変有効なツールのため、現在の機能を拡充して、登録者が知りたい情報を選択して受け取れるセグメント配信サービスを4月から行う予定である。これにより、子育てや健康、ごみ収集の通知のほか市内放送の情報なども受信することが可能になる。また、写真を使って、道路の陥没や公園の遊具の破損状況を市へ通報できるシステムの追加や、リッチメニューも充実させ、登録者が市のホームページと連動した情報を確実に入手できるよう、LINE の有用性をより高めた情報発信に取り組むことで市民サービスの更なる向上に努めたい。

その他の質問 ▶マイナポータル・ぴったりサービスについて ▶発達性読み書き障がいについて
▶学校におけるマスク着用と黙食について



飛鷹裕輔
議員



「こんなのあればいいな」という長寿支援を

質問

高齢夫婦同士の介護では、力任せの介護で腰痛などに悩んでいる方もいる。先進自治体では、自宅で介護している家族、今後介護する見込みの家族に向けて、介護福祉士などの有資格者による訪問レッスンを行っているところもある。本市でも進めるべきでは。

答弁 福祉部長

老老介護の実情としては、介護面での体力不足や知識不足から適切なケアを行えず、介護負担により心身ともに疲れ、体調を崩す要因となっており、本市では介護者相互の交流の場を設け、情報共有やレスパイト（一時的休息）により、ひと休みやストレス軽減を図ることを目的に家族介護者交流事業を実施している。訪問レッスンも効果的な施策で、専門職が生活での問題や負担軽減のため、知識や技術をアドバイスすることは介護の負担軽減につながると考える。今後も老老介護の実態把握に努め、高齢者が住み慣れた地域で共に支えながら生き生きと暮らせる家族介護に対する支援事業の充実を図っていきたいと考えている。

その他の質問 ▶加齢性難聴者の補聴器購入助成について
▶職員採用と会計年度任用職員の処遇改善について

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています。



三浦克彦
議員



防災意識向上の取り組みについて

質問

近年、災害が激甚化する中で、課題として自助、共助が大事であることは多くの人が認識しているが、全て行政の対応に委ねたり、他者依存になったりしている現状が強くあると思う。今後、自分の身は自分で守る防災意識の向上をどのように図っていくのか伺う。

答弁

 市長、防災まちづくり推進課長

防災対策は、一人ひとりが平時からハザードマップを確認し、自宅周辺の災害リスクを認識するなど、自分の周りにどのような災害が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要となる。市民への防災啓発は、防災関連の出前講座や消防防災センターでの体験学習講座など、防災意識の向上や災害時の適切な防災活動につなげていただくよう実施している。また、市のホームページなどを活用し、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列に整理した「マイタイムライン」を紹介し、防災意識の向上を図っている。

その他の質問 ▶ 単身者・高齢者の見守りについて ▶ 高齢者のデジタル活用支援推進事業について
▶ 令和5年度幼稚園・保育園・認定こども園などの園児募集について



茨木淳志
議員



城山下臨海土地造成事業への地元の声について

質問

本事業では山田井後谷地区より土砂搬出が予定されている。自治会所有の山林も対象となり、その開発に対し、土砂災害、工事による騒音、登下校時の安全管理、雨水対策で利用予定の後谷池の漏水問題に対し不安の声が届いており、市としてどう関わるのか伺う。

答弁

 市長、副市長

土砂災害などの懸念については、開発行為に係る申請の段階において、排水方法、法面保護などの適正な施工と安全性を担保する技術的な基準に基づいて審査されるため、開発上の安全性は確保されるものと考えている。また、開発事業者に対し、地域交通の安全確保を強く要請することになるが、埋め立て工事請負者や道路管理者なども情報共有し、連携して効果的な対応を図っていく。部分的な漏水箇所の対策の具体的な工法や実施時期は、事前の調査や手続きなどが必要となるため、地元管理者を含め関係機関と協議し、調査などを進めながら対策方法の検討をしたい。

その他の質問 ▶ 深刻化する空き家問題における傾向と対策について
▶ 定額働かせ放題といわれる給与特例法。市にできることを考える



猪川 護
議員



組織力を高める人材育成について

質問

変化の激しい時代を乗り切るには、行政としてリーダーシップ、組織力、人材力を高めるべきである。そのための人材育成の制度、キャリアデザイン、教員のICT教育レベル向上、多忙化する教員に対しての人材育成とモチベーションを高めるための施策を伺う。

答弁

 市長、教育長、総務部長、教育指導部長、人事課長

人材を育成するための職員研修として、知識・技能の習得及びその経験、年齢などに応じて求められる能力の向上を図るため、各階層別の研修を行っている。現在、本市ではキャリアデザイン制度などは現在導入していないが、導入を念頭に人事制度の拡充に努めたいと考えている。また、ICTを活用した先進的な学校教育を目指し、市単独の教育DXの推進に教職員と取り組んでいきたい。今後も関係各所と連携し、指導力向上のための研修を実施すると共に、各学校においては研修後の面談なども大切にし、モチベーション向上に努めながら新たな取り組みを進めたいと考える。

その他の質問 ▶ 市内の道路環境における維持管理と展望について
▶ 将来負担比率、経常収支比率からみる財務課題について



二次元コードから、各議員の質問の映像を見ることができます



山川和孝
議員



放課後児童クラブの待機の状況と改善策を問う

質問

昨年の4年度初めに市全体で申請者数1064名の10%に近い103名の待機児童が発生し、本年度も同様の状況が発生すると聞かれる。その状況と理由、これまでの対策と今後の改善策及び時期を問う。

答弁

福祉部長、こども家庭課長
現在の待機児童数は31名、令和5年度の見込みは88名。発生理由は、支援員不足によるものが19名、施設不足によるものが69名。今後、施設不足が解消された場合の支援員不足は13名となる。昨年度は松柏小学校区の放課後児童クラブを新設、また、夏休みには小学校の教室利用や教育支援員の協力、高校生などのアルバイトにより、申し込みのあった全児童を受け入れることができた。今後の改善策は、施設面では、中曽根小学校児童クラブの新設や長津小学校のなかよしルーム改修などにより令和6年度中の解消が目標。人員面は、放課後児童支援員の賃金単価を900円以上970円以下にアップし、処遇改善により令和5年度中に人員確保を目指す。

その他の質問 ▶新型コロナウイルスの感染状況と今後の予防対策を問う ▶子育て支援の従来及び拡充する内容と担当窓口の一本化を問う ▶市の花や木を市発足20周年(来年)に合わせ制定を問う



横内博之
議員



適応指導教室(教育支援センター)の拡充について

質問

昨年12月に市議会から提出した不登校対策に対する提言書では、教育支援センターを核とした支援ネットワークの構築を図ることや、教育支援センターの拡充を提言した。教育支援センターの拡充について、現状どのように検討が進んでいるかを伺う。

答弁

教育長
本市には、適応指導教室(令和5年度より教育支援センターに呼称変更)が3か所あり、不登校の児童生徒がそれぞれに合った学習環境を選択し、その保護者への支援も行えるよう、家庭、学校、各関係機関が連携し、支援のネットワーク構築を図っている。今後も増加が予想される不登校の児童生徒が、選択の幅を広げることができるよう、1教室を新設するよう調整を進めており、そこではほかの教室とは違う特色を生かした運営や、不登校の児童やその保護者への支援、また指導員の研修会開催などの機能も視野に検討している。

その他の質問 ▶中学校の校則について ▶キャリア教育について
▶地域おこし協力隊の活用について



眞鍋幹雄
議員



地域福祉について

質問


ヘルプマーク及びヘルプカードの必要な人への利用方法を伺う。

答弁

市長、生活福祉課長
ヘルプマークは、かばんや杖につけることで、義足や人工関節、内部障がいや妊娠初期の方などが、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている事を周囲に知らせることができ、その裏面には、利用者が周囲に伝えたい情報を記入することができる。ヘルプカードは、本人の個人情報や緊急連絡先、医療情報、お願いしたいことなどを記載しておき、普段は持ち歩くかばんなどに入れて携帯し、災害時や緊急時、ちょっとした手助けが欲しい時に周囲の人に提示して具体的な支援を求めることができる。どちらも周囲からのスムーズな支援につながるもので、両方所持することも可能である。



その他の質問 ▶コミュニティ・スクールについて ▶重度訪問介護について
▶学校図書館について ▶地域防災について

 抜粋し掲載しています。詳しい内容は、二次元コードから、全ての質問の映像を見ることができます

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

一新会

篠永誠司
議員



市発足 20 周年に向けた 事前準備

令和 5 年度には、魅力ある趣向に富んだ記念事業をなるべく早く立案し、お知らせできればと考えている。NHK のど自慢の公開番組が令和 5 年 10 月 29 日に決定したことから、イベントとして盛り上げ、20 周年に向けての準備をしっかりと整えていきたい。

防災減災のまちづくり

専門的人材の採用は、地域防災マネージャー制度の活用も含め、今後、関係機関と十分協議のうえ、より一層効果的に進められるよう検討したい。防災マップの内容や活用方法は、市のホームページで使い方を分かりやすく伝えるとともに、出前講座や地域の防災訓練で活用し、更なる防災減災対策に努めたい。

シティプロモーションの 推進

取り組む課題とその方針をまとめたシティプロモーション戦略及び地域のブランド化や情報発信の方向性を示した広報戦略を策定中である。今後は、高校生シティプロモーション部の創設を目指すほか、市民が主役のまちづくりを目指し、日本一の紙のまちを効果的に PR して認知度を高めたい。

デジタルトランスフォー メーション (DX) の推進

今後は、「四国中央市 DX 推進戦略」に基づいた取り組みを進め、いつでも・どこでも行政手続きなどを行える電子申請システムの推進や、インターネット通信が可能な車両を導入し、さまざまな移動先で申請や相談などの行政サービスを提供できる移動出張所として運用する。誰ひとり取り残さない、人に優しいデジタル化に向け取り組みたい。

公営住宅の建て替え

西新町団地と川原田団地の集約建て替えでは、本市都市計画との整合性が図られることと、浸水など自然災害に対する安全対策が講じられることの 2 点を前提として、事業地の検討を進めてきた結果、西新町団地に隣接する川の江運動場への整備を予定し、計画を立てることとした。公営住宅を中心とする市民に親しまれる環境づくりを目指したい。

その他の質問 ▶ 地域共生社会の推進について

無会派の会

原田泰樹
議員



土居駅周辺の再開発

立地適正化計画における都市機能誘導区域にしており、まずは、駐輪場整備など公共交通の活性化や生活機能の維持につながる施策により、コンパクトな生活拠点としての機能を高めることが不可欠である。東西アクセス道路も機能を高める整備の一つであり、県へ地元関係者の意向確認や周辺交通状況の把握をお願いしていきたい。

北地区交流センター（仮称） 整備事業

合同館としての整備のため、天満・蕪崎両地区でそれぞれ住民説明会を開催し、民意の醸成を図り、関係者合意のもと令和元年 10 月に建設委員会を立ち上げ協議を進めている。現在、基本設計に着手し、令和 6 年 3 月ごろまでに実施設計が完了予定であり、その後早期に建設事業に着手、令和 6 年度中の完成を目指し整備事業に取り組んでいきたい。

ごみ処理施設再編事業

県が策定した愛媛県ごみ処理広域化・集約化計画により、本市は新居浜市、西条市と共に西条ブロックに位置付けられ、両市と合同で実現可能性調査を実施している。また本市単独施設の燃料化方式実現可能性調査も実施。香川県三豊市導入のトンネルコンポスト方式に着目し、再編整備では廃棄物をいかにエネルギー利用するかが重要と考える。

学校施設照明設備整備事業

本市の学校施設の照明環境の現状は、新宮小中学校のみ LED 化が完了しており、それ以外は、増築や修繕などの際、LED 照明に新設、交換したのみで留まっており、令和 7 年度の完了を目指し進めたい。節電や省エネ効果に加え、適切な照明環境を提供し、子どもたちの健やかな成長の一助となる安全安心に学べる教育環境を確保したい。

教育 DX の推進

本市では、デジタル・シティズンシップ教育に基づく指導を進めており、国内第一人者である研究者を招き、教職員研修や子どもたちへ直接指導いただくほか、保護者や地域の方とも新しい考え方を学ぶ市民講座を実施している。子どもたち一人ひとりが持続的な幸福を感じられるよう、適切な教育環境を目指し施策を進めていきたい。

その他の質問 ▶ 地球温暖化対策実行計画について

自民・公明クラブ

山本照男
議員



SDGs の推進

本市では市内 49 の企業・団体と共に「四国中央市 SDGs 推進プラットフォーム」を設置し、「誰ひとり取り残さない」SDGs の達成に向けて、地域をあげて取り組み始めた。今後は活動の活性化と、パートナー登録制度を浸透させ、中小企業や団体にも業種を問わず SDGs の活動にご参加いただき、官民連携で推進する体制を整えていく。

その他の質問 ▶地域産業の支援強化について

令和会

吉田善三郎
議員



空き家対策

令和 4 年度、本市独自に市内の空き家などの推計調査を行ったところ、空き家に該当する建物が 3987 棟。うち危険・有害となる恐れのある空き家は 837 棟で、そのうち 279 棟が早急に把握に努めるべき危険な水準であろうという結果になった。第 2 期空家等対策計画に基づく取り組みを着実に実施することで、空き家問題の解消に努めたい。

その他の質問 ▶カーボンニュートラルの取り組みについて ▶移住・定住促進について

当初予算編成方針

予算編成における基本姿勢として、社会の転換期にキャッチアップしていくため、人口減少対策、子育て支援、DX、GX の推進について特に意を配した。令和 5 年度は時代の転換期、リスタートの年度と認識したうえで、変化を恐れることなく、挑戦する気概をもって、引き続き本市が標榜する「あったか協働都市」の実現を目指し取り組んでいきたい。

地域医療（中核病院）

設計・施工者は令和 6 年 1 月に決定し、2 月から基本設計業務と併せ三島医療センターの解体設計業務に着手予定。基本設計及び実施設計の完了後、令和 7 年度から建設工事に着手し、令和 10 年度に開院の予定となっている。市民の利便性向上に向けて、市の支援策がより効果的なものとなるよう進めていきたいと考えている。

第三次総合計画

多種多様な課題が山積み、課題を 1 つに絞ることはできないが、人口減少・少子高齢化社会への対応は大きな課題であると認識している。将来像の実現に向け、これまでの取り組みの拡充だけでなく、デジタル技術の活用による市民サービスの向上やシティプロモーション戦略による市の魅力向上など、時代の変革に対応した取り組みを進めていく。

人口減少・少子化対策（子育て支援）

0 歳児の一時預かり事業、保育業務支援システム導入事業、こども医療費助成事業、子ども食堂支援事業、養育費確保支援事業、友活・恋活チャレンジ事業、不妊症・不育症治療費助成事業、UIJ ターン促進事業、プレアート体験事業、紙婚式事業の 10 事業を計画しており、「住みたい」「住み続けたい」と思われ、選ばれる自治体を目指し取り組みたい。

国道 11 号川之江三島バイパスの延伸

県道川之江大豊線から市道川之江山田井線までの約 2 km のうち、上分地区は土地・物件の調書を作成しており、金生町下分地区でも本年 2 月より土地の測量などを実施し、関係者の立ち会いも順次進んでいる。本事業の進捗には国の道路関係予算の安定的な確保が不可欠であり、引き続き関係各所への働きかけを行っていく予定である。

城山下臨海土地造成事業

今年 1 月、周辺自治会の皆さまを対象に事業概要、土地利用計画、工事概要などの説明会を開催し、さまざまな質問や意見を頂いた。早期埋め立ての要望があった旧川之江漁港内は、令和 5 年度には完成する予定であり、道路整備などを含めた全ての工事の完了は、令和 11 年 3 月の予定である。

新型コロナウイルス感染症対策

5 月 8 日より、陽性となった場合の最大 7 日間の自宅療養及び濃厚接触者に対する最大 5 日間の経過観察が無くなり、外来や入院に係る医療費については、急激な負担増が生じることのないよう検討されている。マスクの着用は個人の判断に委ねられるが、手洗いや換気などの日常的な感染対策は引き続き励行していきたいと考える。

ねんりんピック愛顔のえひめ 2023 開催

ねんりんピックは 60 歳以上を対象に、競技、健康づくり教室、特産物の紹介・販売、更に観光もテーマとした交流大会であり、全国から選手や関係者が訪れ、本市ではラグビーフットボールと健康マージャンの 2 種目を開催する予定である。今後は大会を開催するうえでの課題解決に向け協議し、10 月 28 日の本大会の成功に向け取り組んでいく。



市議会

だより

No. 76



ユリ科の球根植物
早春に紫色の花を咲かせる
花言葉 初恋

カタクリの花 (赤星山にて撮影)

議会報告会の開催

3年ぶりに開催します。
ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。
出席予定議員については、34ページをご覧ください。

5/20 (土) 18:00～19:30 新宮公民館

上分公民館

5/27 (土) 19:00～20:30 寒川公民館

長津公民館

議事調査課 28-6048

99.9% 抗菌宣言

99.9% にこだわった 菌 ティッシュ

抗菌・制菌の効果がこだわりました

株式会社 **エソパ**

99.9%菌にこだわったティッシュ 検索

水田法律事務所
愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階

交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

**三島川之江インターから
高速バスが便利でおトクです!**

(市営専用駐車場あり※29台)

大阪	4,900円
三宮	4,450円
京都	5,350円
名古屋	5,000円～

※往復利用時の片道あたりの運賃

京阪神・名古屋へは
快適3列シートで毎日運行♪

松山・高知・徳島へも毎日運行中!

ジェイアール四国バス
☎089-941-0489